

令和7年度 保護者・児童アンケートの結果

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度も保護者アンケートにご協力いただきまして大変感謝しております。

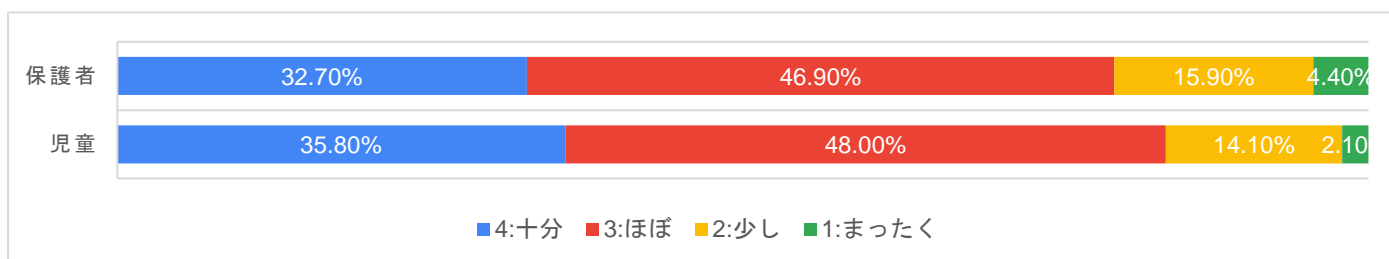
さて、保護者と児童アンケートの結果をお知らせいたします。今回の回答率は82.5%でした。また、保護者アンケートの記述欄に学校運営に関するご質問、ご意見、ご要望等がございましたので全体にかかわる内容につきまして回答いたします。保護者の皆様からは子どもたちとの関わりについて多くの肯定的なご意見、励ましの言葉などをいただき、教職員の今後の教育活動への糧となりました。ありがとうございます。記述内容を真摯に受け止め、励みとし、また反省して教育活動を推進していきます。なお、紙面の都合上、いただいたご意見の一部、要旨は損なわないように文章を整理させていただいております。ご了承ください。これからもよろしく願いいたします。

4=十分できている	3=ほぼできている	2=少しできていない	1=できていない
-----------	-----------	------------	----------

1. お子さんは、基礎学力が身についていますか。

◎基礎学力～その学年の漢字が書ける・計算ができる

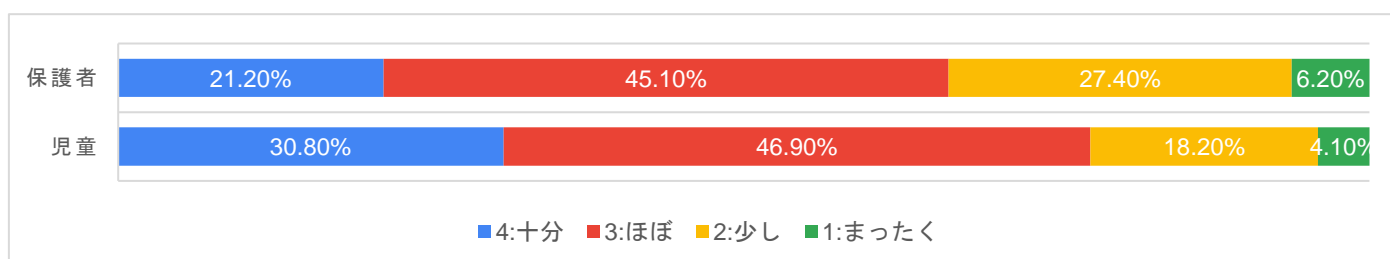
あなたは、勉強（べんきょう）した漢字（かんじ）を書（か）くことや習（なら）った計算（けいさん）をすることができますか。



調査の結果、約9割の児童に定着が見られるものの、自己評価のさらなる向上（「自信がある」層の拡大）が今後の課題です。具体策として、各種検定による達成感の付与を継続しつつ、一部の未定着児童に対しては放課後学習等での個別補習を実施し、確実な定着に努めます。学校と家庭が連携し、確かな学力の定着に向けた支援を強化してまいります。

2. お子さんは、自分の思いを、相手にわかりやすく話すことができますか。

あなたは、自分（じぶん）の気持ち（きもち）を相手（あいて）にわかりやすく話（はな）すことができますか。

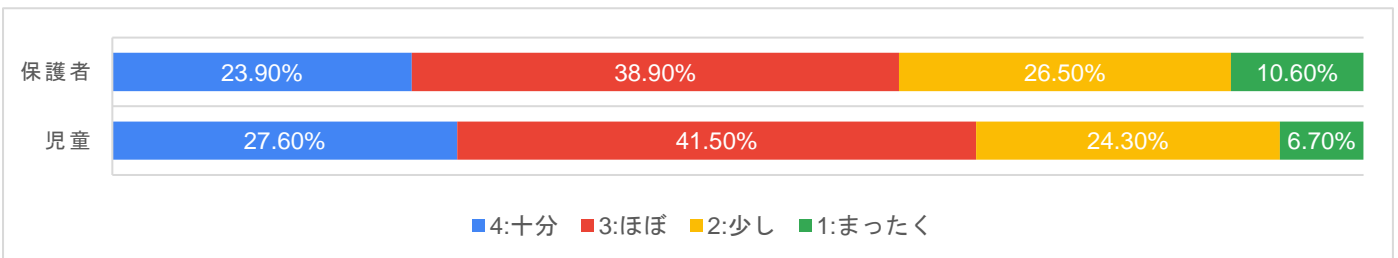


自分の思いを言葉にする際、気後れや自信のなさを感じる児童が約 2 割強見られます。学校では「話しやすさ」を重視し、全員の前だけでなく隣同士で伝え合う「ペアトーク」を毎時間取り入れています。また、「私は～と考えます。理由は～」といった話し方の型（テンプレート）を掲示し、誰もが安心して自分の考えを発信できるよう、スモールステップでの指導を継続してまいります。

3. お子さんは、計画的に家庭学習をする習慣を身につけていますか。

◎家庭学習時間「学年×10分+10分」以上

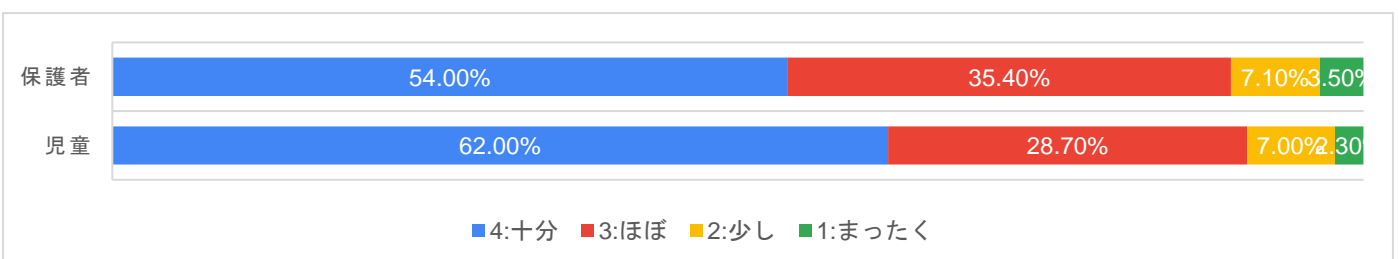
あなたは、計画（けいかく）を立（た）て、家庭学習（かていがくしゅう）をすることができますか。



アンケートの結果、自律的な学習習慣の定着が本校の最優先課題となりました。本校では毎日の課題に加え、端末を活用した AI ドリル学習や授業を振り返り、理解を深める「自主学習」の活用を推進しています。授業で気付いたことを家庭でさらに広げ、定着させるサイクルを確立してまいります。今後も「学年×10分+10分以上」を目標に、家庭学習の習慣化へ向けた温かい励ましとご協力をお願いいたします。

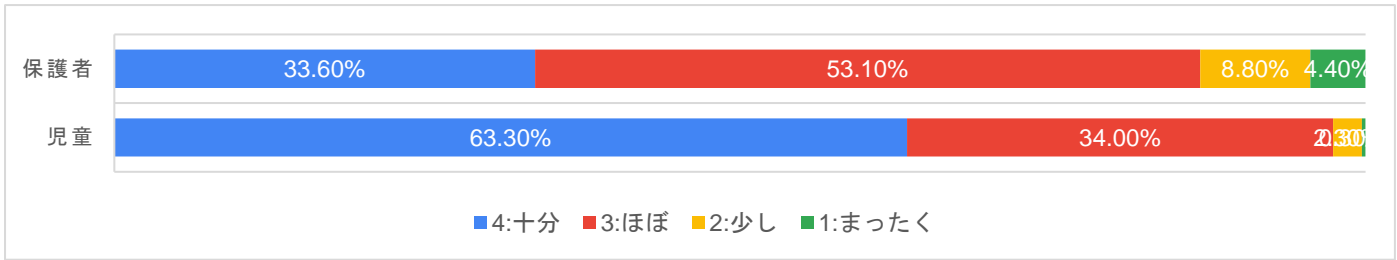
4. お子さんは、地域の人や関わりのある人に挨拶ができていますか。

あなたは、地域（ちいき）の人や学校に来（き）た人にあいさつができていますか。



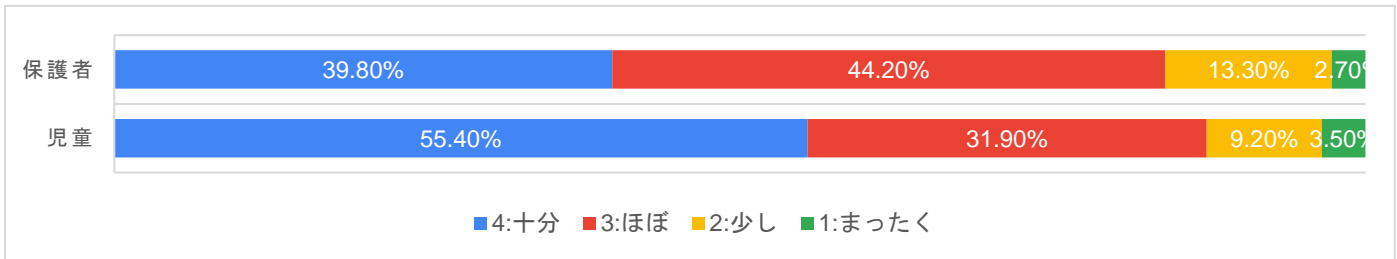
ほとんどの児童が意識して実践できており、本校の大きな強みです。現状に満足せず、「立ち止まって挨拶」「相手の目を見て挨拶」「会釈しながら挨拶」など、より質の高い挨拶ができるよう児童会と共に呼びかけていきます。全校集会などで「地域の方に素敵な挨拶をしました」といった具体的な事例を紹介し、良い行動を広めていきます。

5. お子さんは、進んできまりを守るようにしていますか。
 あなたは、進（すす）んできまりを守（まも）るようにしていますか。



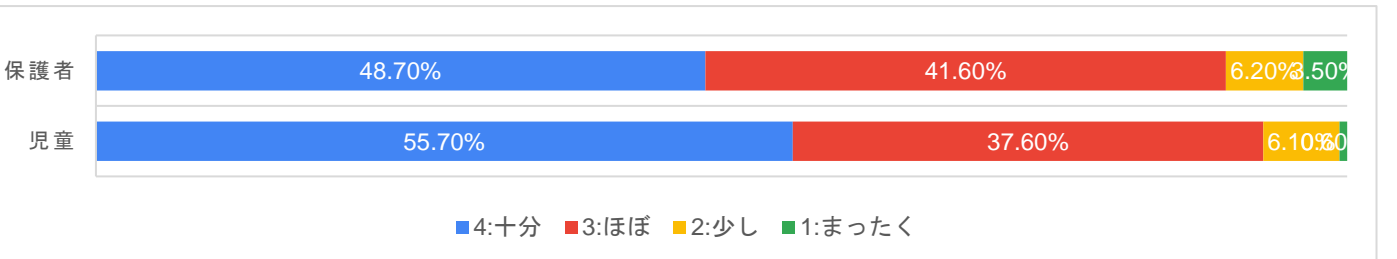
挨拶と並んで非常に優秀な結果です。高学年になっても規範意識が維持されています。教師が管理するだけでなく、自分たちできまりを守れているか振り返る「学級会」活動を充実させていきます。「なぜそのルールが必要なのか」を丁寧に伝え、子どもたちが納得して主体的に守れるように指導を継続します。

6. 学校は、お子さんの良いところを認めていますか。
 先生（せんせい）は、あなたのよいところを認（みと）めてくれていますか。



アンケートでは児童・保護者ともに8割を超え、高い肯定感が見られました。学校では一人ひとりの良さを認め、教職員との確かな信頼関係を築くことを大切にしています。一方で、「認められていない」と感じている児童の心の小さなサインも見逃さないよう、客観的な検査（ハイパーQU）を活用し、個別の面談や丁寧な聞き取りを行っています。すべてのお子さんが「自分の居場所がある」と実感できるよう、より一層の児童理解に努めてまいります。

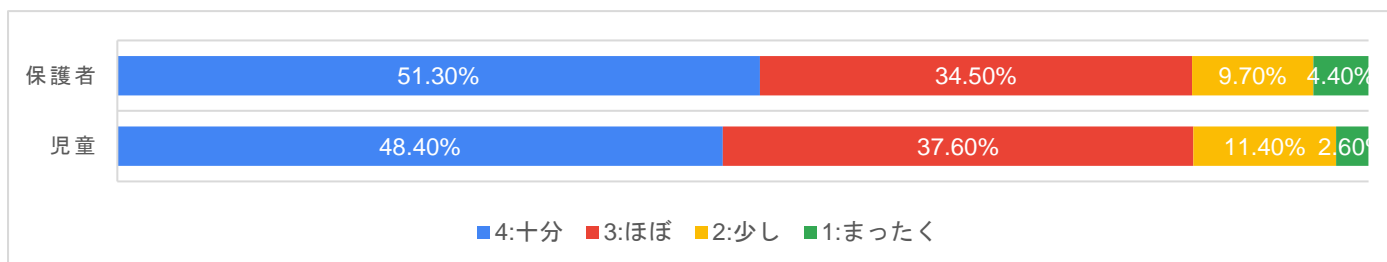
7. お子さんは、他人に対する思いやりの心や感謝の心が育ってきていますか。
 あなたは、どの友（とも）だちにも優（やさ）しくしたり、感謝（かんしゃ）したりすることができますか。



児童・保護者ともに9割を超える高い肯定感となり、子どもたちが友だちと支え合い、穏やかな学校生活を送れていることを大変嬉しく思います。この良好な関係性をさらに深めるため、今後は異学年交流（縦割り班活動）をより一層充実させ、上級生の優しさが下級生に引き継がれる場を大切にしていけます。また、道徳の授業等を通じて「思いやりや感謝」を形にする習慣を育み、校内全体に温かな言葉が溢れる文化を醸成してまいります。

8. お子さんは、「早寝 早起き 朝ごはん」をはじめ、規則正しい生活習慣を身につけていますか。

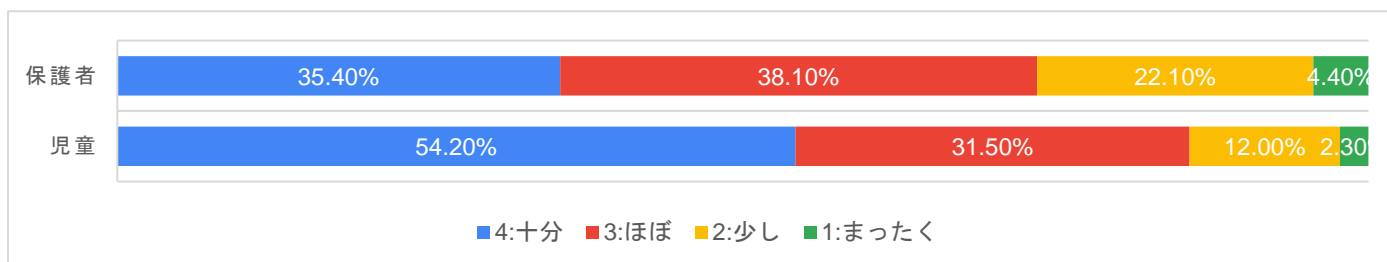
あなたは、規則正（きそくただ）しい生活（せいかつ）をしていますか。



児童・保護者ともに8割を超える肯定的な回答をいただき、ご家庭での規則正しい生活習慣の定着に感謝申し上げます。昨年度改訂された「千歳市家庭生活宣言」に基づき、本校でも「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底に加え、メディア利用時間の管理（2時間以内）を重点的に呼びかけています。生活リズムは学びの土台です。市全体の統一ルールを指針とし、より質の高い生活習慣の確立を目指して、今後ともご家庭との連携を深めてまいります。

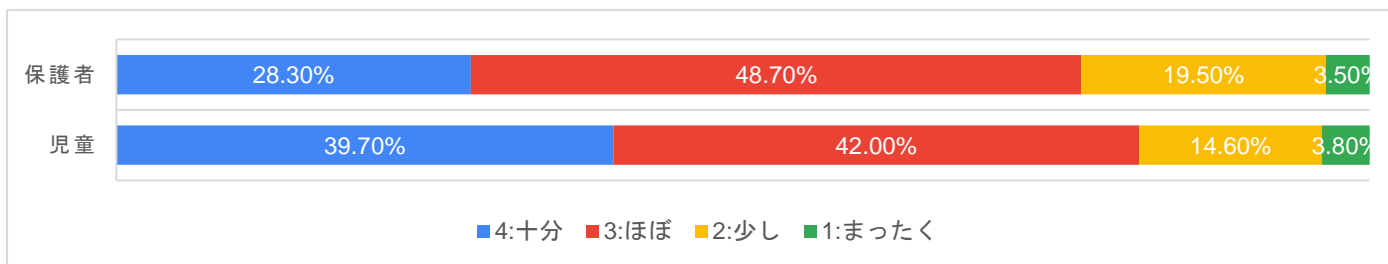
9. お子さんは、帰宅後に体を動かす等、自分の健康管理を意識していますか。

あなたは、学校から帰（かえ）ったあとに運動（うんどう）などで体を動（うご）かしたり、健康（けんこう）をこころがけたりしていますか。



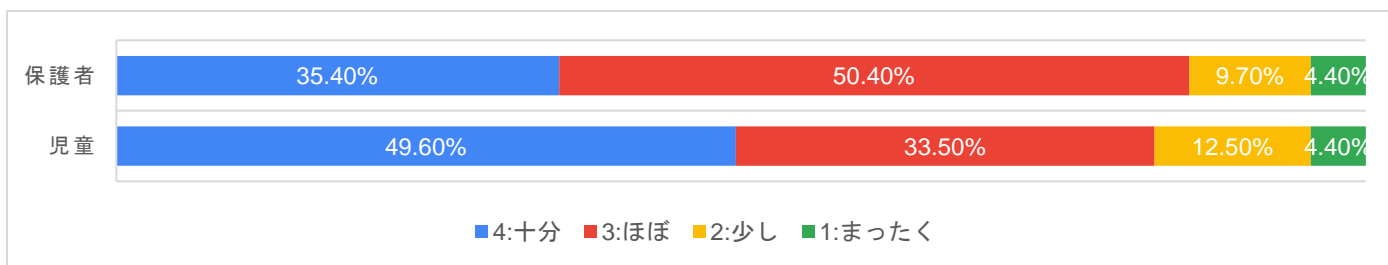
アンケートの結果、放課後の運動習慣やメディア利用時間（ゲーム等）に課題を感じているご家庭が一部見受けられました。学校では、休み時間の全校イベント企画や体育の学習を通じ、「体を動かす楽しさ」を実感できる機会を創出します。あわせて保健だより等でメディアコントロールの大切さを啓発し、心身の健康を守る意識を高めてまいります。健やかな成長の土台づくりのため、ぜひご家庭でも「メディアとの付き合い方」や「運動の楽しさ」について話題にしていいただければ幸いです。

10. お子さんは、失敗を恐れずにチャレンジ精神をもって物事にあたっていますか。
あなたは、失敗（しっばい）を恐（おそ）れずにチャレンジしていますか。



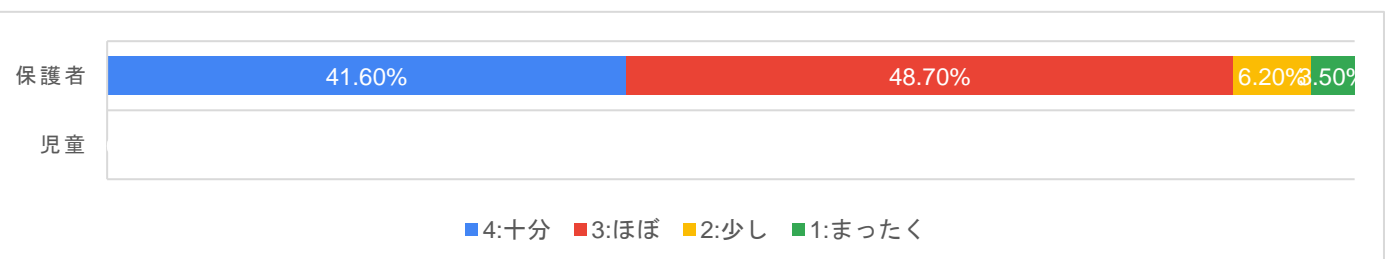
児童の結果は8割を超えていますが、その一方で、失敗を恐れて一歩踏み出せない児童が4人に1人程度見受けられます。学校は「安心して間違えられる場所」です。私たちは結果の良し悪しに限定せず、「手を挙げた」「やってみようとした」という挑戦そのものを価値ある行動として評価し、チャレンジを称え合う学級風土を醸成します。学校全体で温かい眼差しを持ち、子どもたちが自信を持って未来を切り拓く力を育ててまいります。

11. 学校は、子ども・保護者の悩みなどの相談に適切に対応していますか。
先生は、あなたの悩（なや）みや相談（そうだん）をきいてくれますか。



児童・保護者ともに8割を超える高い肯定感となりましたが、「相談しにくい」と感じているお子さんの小さなSOSを絶対に見逃さないことが重要だと考えています。学校では、各種アンケートやハイパーQUを活用して多角的に心の健康状態を把握するとともに、教職員が複数体制で見守る環境を整えています。また、担任以外にもスクールカウンセラー（SC）や心の教室相談員と気軽に話せる体制を強化し、お子さんが一人で悩みを抱え込むことのないよう、学校全体で温かく支えてまいります。

12. 学校は、学校だより・学年だより・ホームページ等を通して教育方針や教育活動の内容がよくわかるように伝えていますか。



9割を超える皆様から肯定的な評価をいただきました。心より感謝申し上げます。これからも学校・学年・学級の各だよりに加え、ホームページ等を通じて、子どもたちの生き生きとした活動の様子や本校の教育方針を定期的にお届けいたします。学校の「今」をより身近に感じていただけるよう、学校の「今」をより詳しく知っていただけるよう、充実した情報発信に努めてまいります。

保護者からの記述回答

- 大変良いと思います。
- 学校生活のスタートとなる一年でしたが、毎日楽しく学校に通っており、安心しています。良い先生と良いお友達に恵まれてありがたいです。
- 入学してから今日まで毎日楽しそうに学校生活を送っています。1人1人に寄り添ったご指導をしてくださっているのを感じ、とても感謝しております。
- 子供も親も、担任の先生のフォローがとても有難いです。いつもありがとうございます。
- 懇談などで、子どもの様子や学習に関してとても丁寧に教えていただき、普段からよく見ていただけていることがわかり安心しましたし、とても感謝しております。いつもありがとうございます。
- 行事や授業参観でクラスの様子を拝見するたびに、子どもたちのいきいきとした姿に驚かされます。目の前のことをめいめい楽しみながらも、自分を律する気持ちや周りへの配慮も感じられ、どの子どもとても爽やかで子どもらしく育っていると思います。社会性の芽が育つこの時期に、子どもがこの恵まれた環境に身を置くことに心から感謝しています。先生のオーバーワークが少し心配ではありますが、これからもご自身が楽しんで教室にいてくださることを大切に、子どもたちを見守っていただけたらありがたいです。
- 学年通信ではテストの範囲や持ち物などわかりやすく教えてもらえています。写真も載せてくださるのでクラスの様子がわかり嬉しいです。
- 素敵な先生方や仲間にも恵まれ、楽しく学校に通っています。いろんな先生の話をしてくれるので1人ずつお礼を言いたい気持ちです。いつもありがとうございます。
- お忙しいなか、いつも細かなところにも目をくばっていただき、ありがとうございます。
- 千歳市教員の逮捕というショッキングな事件があり、不安なのは否めませんが、個人面談でお話させていただいた時、担任の先生は、クラスの生徒皆の事を良く見て下さっていると感じました。また、これまで担任をしてくださった他の先生の方々も、生徒皆の事を良く考えて下さっていると感じました。事件の件を除けば、特に不安もなく通わせています。日頃より、お世話になり感謝しています。
- 元気に登校できているのでとくにはありません
- アレルギー対応、ありがとうございます。
- 子供のことをしっかりみていただき、ありがとうございます。
- いつも子どものことをたくさん褒めて認めていただきありがとうございます。子ども自身もとても楽しく学校に通っており、担任の先生をはじめ先生方には大変感謝しております。今年はホームページも色々と載せていただいて活動の様子が少しわかりますし、宿泊研修中

もこまめにメールが届いていたので安心して送り出すことができました。また、学級閉鎖の連絡なども全校配信にさせていただいてありがとうございます。流行の様子がわかると、検温したりマスク着用させたり、家庭でも色々と気を付けられるので大変助かります。今後も安心して通わせれる学校作りをお願いいたします。

- いつも子供達の事をよく見ていてくださるので楽しそうに学校に行けています。修学旅行でも様子を定期的に連絡もらえたので安心できました。
- 担任の先生は、何でも相談でき何でも受け入れてくれました。おかげで、娘は楽しく学校生活を送っております。感謝してます。ありがとうございました。
- 子供達と個人面談を行い一人一人に目を向けてくれてとても嬉しく思います。自然と先生に相談することができていると思います。それぞれの個性にあったアドバイスをしてもらっているように感じます。先生方の対応を見習い、子供もお友達に接していると思います。残り半年子供の更なる成長を楽しみにしています。
- 学年だより含め、子供たちの生活をホームページなどにアップしていただいているので、ものすごく助かるのと、安心感があります。そして、子供たちも学年が上がるに連れて、どんどん成長していったのが目に見えてわかります。これは親だけの教育だけではなく、高台小学校に通ってるからこそ、いまの先生方に出会え、子供のことを理解していただいている上で育てていただいているからだと痛感しております。この世の中で、先生方にはたくさんの気苦労があるかと思えます。なので、私共保護者は、先生方の私生活はもちろん、意見をも大事にしてもらいたいと思っております。その上で、もう少し、保護者に手伝い（発表会衣装、小物作り）など依頼してもいいのではと感じました。長くなりましたが、いつも本当にありがとうございます。子供たちも、今のクラスが大好きだ。先生が大好きだと言っております。学校休むことは嫌だそうです。
- いつも、お世話になっております。高台小学校は、アットホームな雰囲気を感じ、子どもも保護者としても、安心して通学する事が出来ています。卒業を意識する時期にもなっており、感慨深いです。引き続き、よろしくお願い致します。
- ここ最近では、教育現場でのイベント事や行事などが少なくなっている時世のようですが、高台小学校の生徒は取り組んでいますので、子供達の為にも、とても良かったと感じています。

保護者の皆様、この度は大変お忙しい中、アンケートへのご協力と心温まる多くのメッセージをいただき、誠にありがとうございました。皆様から寄せられた言葉の一つひとつを、教職員一同、大きな励みとして受け止めております。

1. 子どもたちの成長と充実した学校生活について

「子どもが毎日楽しく学校に通っている」「クラスが大好きだと言っている」というお声を聞き、何よりの喜びを感じております。参観日等で見せてくれる「いきいきとした姿」や「周りへの配慮」は、ご家庭での愛情深い教育と学校生活が共鳴し合った結果であると感じ

ております。「社会性の芽が育つ大切な時期」に、高台小学校で良かったと感じていただけるよう、今後も子ども一人ひとりに寄り添った指導を続けてまいります。

2. 安心安全と情報発信への取組

ホームページの更新や宿泊行事中の連絡、学級閉鎖の全校配信について、肯定的な評価をいただきました。「家庭での体調管理に役立つ」「活動の様子がわかって安心する」とのお言葉を受け、今後もスピード感のある情報共有に努めてまいります。

3. 事件に対する不安と信頼回復への誓い

千歳市内での教員逮捕という、教育への信頼を揺るがすショッキングな事案に対し、多大なるご不安をおかけしたことを重く受け止めております。そのような状況下でも「担任を信頼している」という過大な評価をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。子どもたちが安心して通える環境こそが教育の基盤です。改めて教職員一人ひとりが襟を正し、皆様の信頼を裏切ることのないよう、誠実な学校運営を徹底してまいります。

4. 教職員の働き方と保護者の皆様との協力体制

本校の働き方改革を進める中で、教員の過労をご心配いただく声や、衣装・小物作りなど「保護者も手伝いたい」という非常に有り難いご提案をいただきました。先生が笑顔で教室にいることが子どもたちの安心につながるという温かい視点に、胸が熱くなる思いです。今後は、行事の準備等において保護者の皆様に無理のない範囲でお力添えをいただくなど、より良い協力体制の形を検討してまいります。

「学校を休むのが嫌だ」という子どもたちの言葉を裏切ることのないよう、これからも高台小学校は、保護者の皆様と共に、温かく活力ある学校作りを推進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

学校全体に関わるご意見・ご質問について

家庭学習・宿題について

- ・日課として宿題がある事は学習への流れを作りやすいと思うので、とても良い事だと思いません。
- ・わかる学習は好きですが、わからないところの復習をするのを嫌がり、出来てもまたわすれてしまうことが多い。
- ・タブレット課題以外の家庭学習ノートは気分によるので、クラス統一で漢字、計算、絵日記、作文など指定してくれた方がやらなきゃ！意識に繋がる…気もします。
- ・家庭学習は面倒だったり、何を課題として良いかわからない様子。親がこうすれば？と意見するのは嫌なようで、テストなど普段の様子をみていると学習自体は十分出来ているので、進め方は本人にまかせています。
- ・この1年、担任の先生含め児童一人ひとりと真摯に向き合ってくださいましたお陰で、目立ったいじめなどもなく、元気に毎日学校へ通う子どもたちの姿を見ております。いつも本当にありがとうございます。小学生にとって、学習方法、機会、スタイル様々な選択肢がある中

で、市でそう決まっているからと毎日宿題を出す意味を改めて問い直して欲しいと思います。基礎学力を数値化して全国平均と比較される学校側の苦悩も理解しますが、学ぶことへの興味関心やそれへの出会いを各児童、家庭の主体性を尊重するもしくは任意選択制にすることも許容してもらえたらと期待しています。全員に同じ宿題を出すことが学習習慣を定着させる一定効果は認めますが、担任を持つ先生方の労力の割に児童一人ひとりに沿った効果的な学習効果を生み出しているとは考えられません。

・4年生になり勉強も難しくなってきたが、なかなか勉強に取りかからず親の方がイライラする。学校での指導によるところだと思うが、家庭学習は出さないといけないという意識はあるようだ。最近は算数のプリントをもらってくるので、それをやるよう促している。自主的に勉強するようになってほしいと願っている。

・個人面談で先生とお話しをして、学習の中で子どもの苦手なところが、わかったので、学校以外でも、家庭学習をもう少し時間をかけて取り組ませたいと考えています。

・70分も勉強してませんが、毎日下校後に30分くらい自分なりに宿題とワークをやってから、好きなことをするようにしているようです。自分なりにやらなきゃならないことを考えて自分の決めた時間でやることが大事と日頃伝えてます。

自分の時代は英語は中学生からだったのでわからないのですが、今の中学生の英語はどのようなレベルなのかなと心配しています。うちの子は学校の英語のテストは勉強しなくたってできるからと言い、まったく家でやりません。本質的に英語は好きではないようです。テストの点は確かに良いですが、。中学に入ってから、つながっていけるような、学校での学びであるといいなと思っています。

家庭学習と宿題のあり方について

保護者の皆様には、日頃よりお子様の家庭学習への温かい声掛けと見守りをいただき、心より感謝申し上げます。今回のアンケートでは、学習習慣の定着を喜ぶ声がある一方で、一律の課題に対する疑問や家庭での指導の難しさなど、多角的なご意見をいただきました。これらを受け、本校としての見解と今後の方針をお伝えいたします。

1. 学習習慣の定着と「日課」としての意義

アンケートでは「宿題があることで学習の流れが作りやすい」という肯定的なご意見を多くいただきました。学校としては、毎日の宿題を「日課」として継続することが、基礎学力の定着のみならず、自ら机に向かう「自律性」を育む重要な鍵であると考えております。そのため、本校では今後も、従前どおりの宿題と家庭学習を継続してまいります。

2. 学習内容の質と個別のニーズへの対応

「画一的な宿題の意味を問い直すべき」「個々の習熟度に合わせた選択制を」という貴重なご意見もいただきました。特に4年生以降、内容が難しくなる中で、復習を嫌がるお子様への対応や、親子の葛藤に悩まれる現状も重く受け止めております。基本的には「クラス共通の課題」で土台を築きつつ、家庭学習ノート等を通して、自分の苦手克服や興味関心を深める「主体的な学び」へと段階的にシフトできるよう指導を工夫してまいります。まずは「自分で決めた時間、机に向かう」という姿勢そのものを価値づけ、家庭での負担が過度にならないよう配慮いたします。

3. 中学校への接続と将来を見据えた学び

英語学習等への不安についてもご意見をいただきました。小学校での学びが、中学校以降のより高度な学習へスムーズに繋がるよう、単なる知識の習得にとどまらず「学ぶことへの興味・関心」を維持できる授業づくりと課題設定に努めてまいります。

4. 教職員の指導と連携

教職員の労力をご心配いただく声もいただきましたが、提出された課題の点検は、担任がお子様の理解度や努力の跡を確認する大切なコミュニケーションの場でもあります。提出方法等の効率化を図りつつも、一人ひとりの頑張りを見届ける体制を維持してまいります。

家庭学習は、学校と家庭が連携して子どもを育てる共同作業です。「学校で学んだことを家で定着させ、次の日の学びに繋げる」というサイクルを大切にするため、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

連絡メールについて

- ・遠足の実施の有無も運動会のようにメールで連絡があると助かります。
今年は天気が悪く、雨天時の持ち物で登校させたら、遠足の持ち物を持って来るよう連絡が来ました。仕事を遅刻して届けましたが、その日は延期に。
- ・富丘中学校のように生徒に配布したプリントをアプリやホームページでも配信して欲しい。
(理由:PTAの花壇整備の時間が当初の予定から変更になっているのに、子がプリントを出すのを忘れ、行ったら終了していた事態が数回あった為。普段から声掛けしていても、プリントを出す良い子ばかりではない。)
- ・いつも丁寧に子どもと向き合っていて感謝しています。
インフルエンザやコロナなど流行感染症の発生状況や、学級閉鎖についてお知らせをもらえたらありがたいです。(予防に努めたり、感染を念頭に置いて欠席するなど対策が取れるので)

学校からの情報提供および連絡体制について

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。アンケートにていただいた「行事の連絡」や「配布文書のデジタル化」に関するご意見を受け、今後の対応と本校の運用方針について改めて整理いたしました。

1. 遠足当日の登校と連絡について

アンケートでは遠足当日の持ち物や実施判断に関するお声をいただきました。本校では、当日の朝に天候が悪くても途中で回復し実施できる可能性があることから、以下の運用を原則としております。

前日の準備：学習用具は前日に学校へ置いて帰ります。

当日の持ち物：実施の有無に関わらず、「遠足の準備」と「お弁当」を持って登校します(給

食がないため、お弁当は必須となります)。

このように、「当日の朝の判断によって持ち物が変わることがない」という運用をとっているため、混乱を避ける観点から、当日の朝の実施・延期に関するメール発出は行っておりません。今回のアンケートで混乱が生じたことを真摯に受け止め、今後は事前のお便り等で「当日の持ち物ルール」をより分かりやすく明記し、周知を徹底してまいります。

2. 配布プリントのホームページ掲載（デジタル化）と変更時の連絡体制について

「子どもがプリントを出し忘れ、PTAの花壇整備の変更が伝わらなかった」という事案を受け、本校の情報提供について整理をして、お伝えします。

まず、PTA ボランティア活動の延期や急な変更等につきましては、これまでも「連絡メール」にて速やかにお知らせしており、今後も継続してメールでの発信を行います。ボランティア活動の有無や時間変更が気になる際は、お手元のメールを改めてご確認くださいませようお願いいたします。

その上で、学校だよりや学年だより（時間割）の学校発行の配布文書については、原則として学校ホームページに掲載いたします。お子様がプリントを出し忘れた際や、外出先で内容を確認したい際の補助手段としてご活用ください。なお、PTA 活動に関する文書（お便り等）につきましては、ホームページへの掲載は行いませんので、引き続き配布される紙面や連絡メールでのご確認をお願いいたします。

3. 感染症等に伴う緊急連絡メールの活用

「流行状況を把握して対策を立てたい」というお声に応え、インフルエンザや新型コロナウイルス等による学級閉鎖、および不審者情報などの緊急性の高い事案については、引き続き緊急連絡メールにて全校配信を行います。

4. 連絡ツールの使い分け

皆様の利便性と情報の確実性を両立するため、以下のように使い分けを徹底いたします。

緊急連絡メール：命や安全に関わる緊急事態、急な予定変更（PTA 活動含む）、学級閉鎖等。

ホームページ：定期的なお便り（学校・学年だより等）、行事予定、日々の活動報告。

紙面：家庭からの提出物、個別の連絡。

「丁寧に子どもと向き合ってくれている」という温かな励ましのお言葉、誠にありがとうございます。今後も、情報伝達の方法を工夫し、保護者の皆様が安心して大切なお子様を送り出せる学校づくりに努めてまいります。

放課後学習について

・放課後学習はいいことですが、自習ならあまり意味がないとおもいます。わからないところを質問できるとありがたいです。

我が家は後片付けが課題になっています。

帰るとき机の中を片付ける、整理整頓ってほかの子はできてるのかなと気になります

放課後学習の充実と整理整頓の習慣づくりについて

アンケートにていただいた「放課後学習の質の向上」および「身の回りの整理整頓」に関するご意見について、以下の通りお答えいたします。

1. 放課後学習における質問体制について

放課後学習の時間は、個々のペースで課題に取り組む「自学」を基本として、学習場所や時間を提供することをねらいに開設しています。「自習だけでは定着が難しい」「わからないところを質問したい」というご意見をいただきました。学習を進める中で理解が不十分な箇所や、つまずいた問題がある場合には、遠慮なく担任まで質問に来るよう子どもたちに伝えております。わからないことをそのままにせず、その場で解決することが学びへの意欲に繋がります。授業中、教員も教室内を回り、児童への声掛けに努めてまいります。ご家庭でも「わからないことがあったら先生に聞いてごらん」と一言背中を押していただければ幸いです。

2. 整理整頓（机の中の片付け）の指導について

「帰宅時の整理整頓が身についているか」「他のお子さんの様子はどうか」というご不安についても共有いただきました。整理整頓の習慣は、落ち着いて学習に取り組むための基盤です。学校では、下校前に「机の中を空にする」「身の回りのゴミを捨てる」などの指導を継続的に行っています。成長のペースは一人ひとり異なり、最初から完璧にできる子ばかりではありませんが、「次に使う時のことを考えて整える」という意識を学級全体で高めていけるよう、「高台スタンダード」を用いて指導し、帰宅前の確認（机チェック）を習慣化してまいります。学校での小さな積み重ねが、ご家庭での片付け習慣にも繋がるよう、根気強く指導を続けてまいります。

スケート学習について

・スケート授業の廃止（理由:近年の温暖化で予定していた授業の半分程しかできていない。PTAの1人1活動でスケートの紐縛りの為に仕事をあけていても、直前になって中止の連絡が来るので無駄になる。数回しかできない授業の為にスケート靴を毎年準備するのが負担。スケート場を整備する費用と管理人の人件費が無駄と感じる為）

スケート学習の実施意義と負担軽減に向けた取り組みについて

近年の気候変動に伴うスケート学習のあり方について、切実なご意見をいただきました。中止が続く中で仕事の調整や、用具準備の負担、維持管理費の面など、保護者の皆様が抱える課題を学校としても重く受け止めております。

これらの課題を踏まえ、本校としての見解と、今年度からの改善策についてお伝えいたします。

1. 教育課程における位置づけと実施意義

スケート学習は、本校の教育課程（体育科）において、北国ならではの冬のスポーツを経験し、体力を高める大切な学習活動として位置づけております。氷の上でバランスを取り、挑戦する経験は、子どもたちの心身の成長にとって貴重な機会です。温暖化により実施日数が限られている現状はございますが、数少ない機会であっても、地域のスポーツ文化に触れ、冬を楽しむ心を育む活動として、今後も大切に継続していきたいと考えております。

2. ボランティアの皆様への連絡体制の改善

「紐縛りボランティアのために仕事を調整しても、直前の中止で無駄になってしまう」というご指摘に対し、今年度より運用の改善を図ります。授業の中止が決定した際には、全家庭へ、速やかに「連絡メール」にてお知らせする手立てを講じます。これにより、少しでも早く状況をお伝えし、皆様のスケジュールへの影響を最小限に抑えられるよう努めてまいります。

3. スケート靴の準備に関する負担軽減（PTA 事業の活用）

毎年のサイズアップに伴う買い替え等の経済的負担を軽減するため、本校では PTA 事業として「スケート交換会」を実施しております。サイズの合った靴との交換、残ったスケート靴の安価での販売など、これらの取り組みを積極的にご活用いただくことで、ご家庭での負担を抑えながら、学習の準備を整えていただける環境づくりを継続してまいります。

4. 施設の管理について

スケート場の整備は、限られた機会であっても子どもたちが安全に、本物の氷の感触を味わうために必要な環境整備と捉えております。気候変動という難しい状況下ではありますが、北国の子どもたちが冬ならではの体験を通して成長できる機会を守るため、保護者の皆様の負担を軽減する工夫を凝らしながら、より良い実施形態を模索してまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

置き勉について

- ・教科書等の荷物が重く、5年生でも大変そうである。
特にタブレットの持ち帰りには疲弊しており、自宅 PC からクラウド等に接続できる仕様にしてあげてほしい。

登下校時の荷物軽減（置き勉）およびタブレット端末の活用について

アンケートにていただいた「荷物の重さ」および「タブレット端末の持ち帰り」に関するご意見について、以下の通り本校の見解をまとめました。

1. 教科書等の荷物軽減（置き勉）の推進について

本校では、児童の身体的負担を軽減するため、家庭学習で使用しない教科書や資料、ファイル等を学校に置いて帰る「置き勉」をすでに認めております。各担任からも学級の実態に合わせて適宜指導しておりますが、もしお子様が「すべて持ち帰らなければならない」と感じて負担になっている場合は、改めて「今日はこれとこれは置いていっていいんだよ」と、学校と家

庭の両面から声をかけていくことが大切だと考えております。今後も、学習に支障のない範囲で、計画的な置き勉強を推奨してまいります。

2. タブレット端末の持ち帰りとクラウド活用について

「自宅のPCからクラウド等に接続し、端末本体の持ち帰りを減らしてほしい」という具体的なご意見をいただきました。現在、タブレット端末は学習の連続性を保つために持ち帰りを行っておりますが、端末の重量が負担になっている現状は十分に認識しております。ご提案いただいた「自宅PCからのアクセス」を含むシステムの仕様変更やクラウド環境の整備については、セキュリティやネットワーク管理の観点から、学校単独の判断で解決できる課題ではございません。

しかしながら、保護者の皆様からのこうした切実なニーズは、これからのICT教育のあり方において非常に重要な視点であると考えております。「自宅PCからも学習環境に接続できる仕様にしてほしい」という皆様の声を、教育委員会へしっかりと伝えてまいります。

子どもたちが安全かつ健康に登下校できることは、学校にとっても最優先事項です。置き勉強のさらなる徹底を図るとともに、ICT機器のより良い運用方法について、自治体とも連携しながら改善を模索してまいります。

今後とも、お子様の様子で気になることがございましたら、いつでもお知らせください。

校舎・備品について

・わたし高台小学校を卒業しました

当時のままもの、新しく導入されたもの、変わったものあります

と先日学習発表会の先にお手洗いを利用しましたが、便座がとても冷たかったりです

あと、夏場扇風機が当たらない子がいて熱中症になってしまったと聞きました

便座の間は学校なので仕方がないのかな？とも思いましたが冬の間のみお手洗いも暖房を入れたりするのは可能ならして欲しいです

親がこんなに冷たく寒いと感じているのなら子供はもっと冷たく寒いと感じているはずです。扇風機の件は各教室に2台ありましたが4台に増やして教室全体に行き渡るようにして欲しいです熱中症対策にもなります

学習発表会にお越しいただいた際の率直なご感想や、子どもたちの健康を案じる具体的なご意見をいただき、ありがとうございます。お手洗いの寒さや教室の暑さといった、子どもたちが日々過ごす環境についての本校の見解と今後の対応についてお伝えいたします。

1. 冬季のお手洗いの環境整備について

学習発表会の際にお手洗いをご利用いただき、その冷たさについてご心配をいただきました。現在、本校の設備上、便座自体を温める機能（暖房便座）の導入は難しい状況でございます。しかしながら、冬期間につきましては、お手洗い内の暖房を稼働させることで、室内の温度確保に努めております。少しでも子どもたちが冷えを感じず、安心して利用できるよう、適切な温度管理を継続してまいります。

2. 教室の熱中症対策と、お子様からの申し出について

夏場の熱中症対策として「扇風機の増設」という具体的なご意見をいただき、ありがとうございます。本校としましては、扇風機の台数を増やす対応ではなく、設置されているエアコンの「使用方法の工夫」によって、教室全体の温度を均一に保ち、熱中症を予防していく方向で考えております。サーキュレーター代わりとしての扇風機の配置や、風量・設定温度の細かい調整を行い、教室内の温度差をなくすよう努めてまいります。

また、座席の位置によって体感温度は異なります。「自分の方に風が当たらない」「逆に冷えすぎて体調が悪い」など、少しでも異変を感じた場合には、我慢をせずにその場ですぐに担任へ申し出るよう、子どもたちに改めて指導してまいります。ご家庭におかれましても、何かあれば先生に伝えて良いのだとお子様にお話しいただければ幸いです。

卒業生である保護者様が感じられた「寒さ」や「暑さ」は、子どもたちの生活環境を改善するための大切な指標です。施設の制約はございますが、エアコンの運用工夫や子どもたちとの細かいコミュニケーションを通じ、安全で快適な学校環境づくりを推進してまいります。今後とも、お気づきの点がございましたら、いつでもお知らせください。

行事について

- 先日の発表会、子供たちの元気な姿と練習の成果を拝見させて頂きましたが、インフルエンザが流行り始め、罹患や学級閉鎖にドキドキしながら当日を迎えました。発表会の日程があと1~2週間早ければ不安なく当日を迎えられるのかな?とも思ったりもしました。ただ、練習の時間が足りないし、調整が難しいのかなとも感じています。

学習発表会の実施時期について

学習発表会では、子どもたちの練習の成果を温かく見守っていただき、ありがとうございました。インフルエンザ等の感染症が流行する中、当日を無事に迎えられるかご心配をおかけしたこと、重く受け止めております。

1. 感染症の流行に合わせた日程調整について

インフルエンザ等の流行時期は年によって大きく異なり、正確に予測することが非常に困難です。そのため、流行時期をあらかじめ想定して実施時期を調整することは、教育課程の編成（授業時数の確保や他の行事との兼ね合い）上、非常に難しいのが現状でございます。何卒、ご理解をいただければ幸いです。

2. 来年度の実施時期について

来年度の日程につきまして、全体の行事調整を行った結果、令和8年度の学習発表会は、今年度よりも一週間早い時期に実施することを決定いたしました。

この日程変更は、来年度、本校の行事日程が石狩管内PTA研究大会と重なっていることによる調整ではございますが、結果として例年より早い時期の開催となります。これにより、本格的な冬の感染症流行期を少しでも前にずらして実施できる形となります。

実施時期に関わらず、学校としましては引き続き、流行状況に応じた適切な衛生管理と、子どもたちが万全の体調で臨めるような環境づくりに努めてまいります。来年度の詳細な日程につきましては、改めて年間行事予定にてお知らせいたします。